

社協だより



～自立を目指して～

就労継続支援B型事業所「せいび夢空感」

就労継続支援B型

自分の障害の状態に合わせて、自分のペースで働き
軽作業を通して職業訓練を行う事業所

みんなであつくる共生社会

地域で暮らしを支える仕組みづくり

私たちの暮らす社会には、さまざまなバリア（障壁）が存在しています。障害のある人（国民のおよそ7.6%）や高齢者が、そのバリアによって、どんな時に不便さや困りごとを感じておられるのかそして誰もが暮らしやすい社会にしていくなめには、何ができるのかみんなで考えてみましょう。

社会にある

「バリア」

誰もが自由にまちに出て、人と会ったり、買い物や食事を楽しむことはあたりまえのことですが、日々の暮らしの中には、人の自由な行動をさまたげているものがあります。

たとえば、建物の段差など「物」のバリア、必要な情報が伝わらない「情報」のバリア、発言や行動による「こころ」のバリアなど、さまざまなバリアがあります。

みんなが障害等についてしっか

りと理解し、そのバリアによって困っている人がいることに『気づく』ことがとても大切です。そして、その困りごとに気づくことができれば、解決に向けて考え、行動に移すことができるはずで

す。「障害者や高齢者がふだんの暮らしの中で、どのような不便さや困りごとがあるのか、どうすればそれを減らすことができるのか」市内の小中高等学校の児童・生徒たち自身で考えてもらうために、福祉のこころを育む「ココイク講座」で高齢者擬似体験や車いす体験、認知症サポーター養成講座等を行っています。

ココイク講座では、自分たちと高齢者の違いについて、

Q「なぜお年寄りが見えにくくなるの。」

A「カメラや虫めがねのレンズは白くなると見えにくくなるのと同じで、目のレンズが白くにごってしまふからだよ。」など、ふだん気になっていることを質問したり、体験を通して学ぶことができるよい機会になっています。

小さいときから共に福祉のこころを育んでいくことは、住み慣れたまちでいつまでも安心して暮らしていけるという未来につながっていきます。



【ココイク講座】質問コーナー&高齢者擬似体験
西江原小学校4年生36名

さまざまな支えで 自立した生活を

地域にいろいろな相談窓口が整備されてきた現在においても、障害者や高齢者、そのご家族から「どこに相談してよいのか分からない。」といった声を聞くことがあります。

また障害者の中には、社会の偏見やバリア等により、地域の中で孤立し、相談支援やサービスに全くつながっていない人もいます。

たとえば、障害者と高齢者が構成されるご家庭で、家事や金銭管理など、家庭の中心を担っていた親が他界し、これからの生活に不安を抱えている家庭があると思います。その家庭をサポートするために必要なこととして、次のようなことがあります。

- 地域で見守り活動を行う
- 関係機関との連携により対応を図る
- 福祉サービスの利用について考える
- 成年後見制度の必要性を考える
- 日常生活自立支援事業の利用を考える など

このようなサービスなどを利用しながら、住み慣れた地域でいつまでも安心して自宅で暮らせる地域社会とするために、地域住民とのかかわり方や情報の集め方など、地域の人と共に学ぶことも大切です。

地域の人とのかかわりが増えることは、生活を支えてくれる場所が地域の中に自然とつくられ、障害等に対する理解も深まっていけます。

また、災害について考えたときにも、まずは地域の人に自分に何らかの障害等があることを知ってもらうことです。地域の中で自分のまわりに支援してくれる人を増やしておくことや地域の避難訓練に参加したり、名前や住所、電話番号がわかるように、服やカバンにぬいつけたりして準備することもあります。防災への体制づくりとして、それぞれの人が自助力を高め、地域全体での災害対応力を高めていくことで、災害に強く誰もが安心して暮らせる地域になっていくのではないのでしょうか。

ふだんの暮らしの中で、バリアを取り払い、「自助」「共助」「公助」の連携の輪を広げ、「地域力」をみんなで高めていきましょう！

井原市地域自立支援協議会設立総会

これまで井笠圏域3市2町で設置していた井笠地域障害者自立支援協議会（あいねっと）の体制を見直し、令和2年4月より井原市障害者相談支援センターを井原市総合福祉センター内に設置し、身近な窓口としてさまざまな相談に応じています。また、井原市地域自立支援協議会を井原市単独で設置し、設立総会を38名の参加のもとに開催しました。



日時：令和2年10月21日（水）13：30～
場所：井原市地場産業振興センター5階大会議室

「井原市地域自立支援協議会のイメージ」

一人ひとりのニーズを地域の課題としてとらえる



関係機関が地域の課題を共有
⇒支援体制の整備について協議



誰もが安心して暮らせる地域づくり



～井原市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体紹介～

『はあとふる切俵』

インタビュー

①きっかけは？

閉じこもりを防ぐことができないかと、賛同の有志によりグループを立ち上げた。

②大切にしていることは？

『和』です！

仲良く楽しんで、参加者と一緒に、自分自身もボランティアとして元気アップを図ります。

③やりがい・楽しみは？

今まで接したことのない人とも顔なじみになること。

いろいろなアイデアを出し合い、できることを積極的に行い、やりがいを感じながら、楽しんでいます。

設立：令和2年9月

会員数：20名

活動内容：行事を企画し、地域の方に参加の声かけをしながら、楽しい見守りをしていく。

活動日：随時・月1回定例会



小田川堤清掃後にハイチーズ！

疫病退治！あまびえバッジ



1個100円

全額共同募金への寄付になります。



ご協力よろしくお願いします！

～福祉作業所の仕事づくり～ エチケットマスク❤発売中！

価格：1枚500円

サイズ：SS～L

色：キナリ・水色・ピンク

鼻からあごまですっぽり！
フィット感バツグン！
子ども用SSサイズもあります！



【井原「志民」の育成に、学校や地域で取り組み始めています！
大人もヒントを学び、井原「志民」の向上を目指していきましょう。
※新型コロナウイルス感染状況により、変更になる場合があります。

井原市社会福祉大会
日時：令和2年12月24日（木）13時30分～
場所：アクティブライフ井原 メルヘンホール
内容：表彰式・記念講演
講師：岡山大学全学教育・学生支援機構准教授
井原市ひとりぐりアドバイザー
中山 芳一氏
井原市教育委員会 生涯学習課主幹
ふるさと井原の未来を創るひとりぐり事業担当
藤井 剛氏



～じぶんの町を良くする活動が、もっと元気になるよう応援します～

令和3年度 赤い羽根共同募金助成事業募集!!



赤い羽根 まちづくり福祉活動助成事業

地域福祉の充実・強化を図るため、地域で支援を求めている人たちに住民が気づき、支援を行うなどの住民相互の「ふれあい・たすけあい・ささえあいのまちづくり」に積極的に取り組もうとする団体等に必要な活動費を公募方式により募集し、選考のうえ助成します。

- (1) 助成対象団体 地域課題の解決に向けた活動に取り組む民間活動団体
- (2) 助成対象活動 ご近所福祉ネットワーク活動の充実、声かけ・見守り活動の充実、ふれあい・いきいきサロン活動の充実、福祉マップづくり、ボランティア活動の充実、その他事業効果が期待される地域福祉活動等の新たな取り組み
- (3) 助成金額 1団体10万円以内



赤い羽根 ボランティア団体・NPO活動支援事業

誰もが住み慣れたところで安心して生活できる地域社会づくりを目指し、公的な福祉サービスでは対応し難い課題について、自主性をもって柔軟かつ多様な活動を展開している、福祉を目的とするボランティア団体やNPO法人等非営利の団体の事業を支援するため、公募方式により助成要請事業を募集し、選考のうえ助成します。

- (1) 助成対象団体 福祉または福祉を主体とした保健、医療、教育の分野で活動するボランティア団体やNPO法人等非営利の団体で、次の要件を満たすものとします。
 - ・公益性を有し、非営利であること
 - ・民間性、自主・自立性を有するもの
 - ・助成を受けようとする事業に公的助成を受けていないこと
- (2) 助成対象事業
 - 子育て支援や児童の健全育成に関する事業
 - 高齢者の生活支援等に関する事業
 - 虐待、ひきこもり、子どもの貧困等の社会問題に取り組む事業
 - 障がい者の自立した生活や社会参加を促進する事業
 - ボランティア、NPO活動を担う人材の育成事業
 - その他、福祉に関する諸事業
- (3) 助成金額 実施する事業にかかる経費の3/4以内（50万円以内）



※対象とならないものもありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

応募締切 令和2年11月27日(金)
 問い合わせ先 井原市共同募金委員会 ☎62-1484
 (井原市社会福祉協議会 地域福祉係)

※すべての応募に対応できない場合があります。



ご寄付ありがとうございました

令和2年8月16日～令和2年10月15日（敬称略）

◆香典返し・満中陰志

亡父 木之子町 吉武正哲	亡母 美星町東水砂 片岡美代子
亡母 西江原町 定光俊郎	亡母 美星町星田 三宅伊知郎
亡母 木之子町 出原智子	亡父 美星町黒忠 藤原靖浩
亡父 大江町 塩飽 聡	亡父 美星町三山 長谷川泰徳
亡夫 木之子町 野宮綾子	亡母 美星町黒忠 尾坂 寛
亡祖母 大江町 葛間正論	亡夫 美星町三山 張谷敦子
亡夫 笹賀町 谷本三子	亡妻 美星町三山 伊茂順一
亡父 西方町 佐藤好美	亡父 高梁市 張谷孝文
亡母 井原町 柴田勝志	◆見舞い返しにかえて
亡母 大江町 橋本修二	美星町西水砂 鷹家幹夫
亡夫 木之子町 阿部豊子	美星町星田 山室あい子
亡夫 上出部町 中山力子	◆福祉用具のお礼
亡父 門田町 石井克行	芳井町梶江 渡辺俊太郎
亡祖母 西江原町 大山隼人	美星町東水砂 菊池みどり
亡夫 井原町 秋山清子	美星町黒忠 藤原靖浩
亡父 芳井町吉井 那須義弘	◆一般寄付
亡母 美星町星田 吉實久美子	美星町東水砂
亡母 高屋町 橋本裕司	智光山観音寺
亡母 芳井町与井 信末誠起	ブックオフ大阪支社
亡夫 美星町三山 岸本富佐子	
亡母 美星町東水砂 室山泰人	



みんなでつくる共生社会

～毎年12月3日～9日は障害者週間です～

全ての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会を実現するためには、障害及び障害のある人に対する理解と関心を広く深める必要があります。

— 共に生き、共に考える、明日を —

ふれあい福祉相談センター

【予約先】井原市社会福祉協議会 ☎62-1484

相 談	内 容	日 時
ふれあい福祉相談	日常生活上の心配ごとや悩みごと等の相談	月～金曜日 8:30～17:00
法律相談 要予約	法律上の難しい問題の相談 1件30分以内 (財産・相続・金銭貸借・境界問題等)	11/17 (火) 10:00～15:00 12/ 1 (火) 13:00～16:00 1/12 (火) 13:00～16:00
ひきこもり相談 要予約	専門家によるひきこもりに関する相談	11/25 (水) 10:00～12:00 12/23 (水)
療育相談	就学前の子どもへの心配や悩みごとに関する相談	月～金曜日 8:30～17:00
介護相談	家庭介護や各種福祉サービスに関する相談	月～金曜日 8:30～17:00
金銭管理等 支援相談	福祉サービスの利用や日々のお金のやりとりの不安や悩みの相談	月～金曜日 8:30～17:00
福祉貸付相談	世帯の生活の安定を図るための資金貸付の相談	月～金曜日 8:30～17:00

※相談は無料で秘密は厳守します。

(祝日は除く)